

平成26年12月2日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

充電器（スマートフォン用）、空気圧縮機、電子レンジに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（密閉式）1件）、石油こんろ1件） | 2件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち充電器（スマートフォン用）1件、空気圧縮機1件、
リチウム電池内蔵充電器1件、電子レンジ1件、電気ストーブ1件） | 5件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち延長コード1件、電気ケトル1件、自転車1件） | 3件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号A201300615を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社トップランドが輸入し、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが販売した充電器（スマートフォン用）について（管理番号A201300615）

① 事故事象について

飲食店で、株式会社トップランドが輸入し、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが販売した充電器（スマートフォン用）が破裂・焼損し、1名が火傷を負いました。

調査の結果、当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて焼損し、火傷を負ったものと推定されます。

② 再発防止策について

株式会社トップランド及び株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）7月8日からウェブサイトへ情報掲載し、同日に新聞社告を掲載するとともに、同年9月22日から株式会社セブン-イレブン・ジャパンの店舗での告知を行うなど、製品回収・返金を呼び掛けています。

③ 対象製品：製品名、機種・型式、対象販売期間、対象台数

製品名	機種・型式	対象販売期間	対象台数
セブンライフスタイル スマートフォン 用充電器	LA-2600K LA-2600W LA-2600P	2013年6月 ～ 2014年6月	224,100

2014年（平成26年）7月8日からリコール（製品回収・返金）を実施
回収率：2.3%（2014年11月7日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

2010年度以降両社が輸入・販売した当該製品におけるリコール対象の内容による事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	4	火災	2011年度	0	—
2013年度	2	火災 重傷	2010年度	0	—
2012年度	0	—			

<対象製品の外観及び確認方法>



※黒色：LA-2600K、白色：LA-2600W、ピンク色：LA-2600P

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う製品回収・返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社トップランド

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

スマートフォン用充電器 回収事務局

電話番号：0120-167-722

受付時間：9時～17時（土曜・日曜・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.topland.co.jp/image/top/news_pdf/20140708.pdf

<http://www.sej.co.jp/info/20140704.html>

(2) 株式会社パオックが輸入した空気圧縮機について（管理番号A201400537）

①事象について

当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償回収）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、当該製品内部のモーター一部品に不具合があり、モーター内で過剰なスパークが発生することで当該部品が異常発熱したため、火災に至った可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2013年（平成25年）5月7日にウェブサイトへ情報を掲載し、同年6月12日、7月7日及び7月14日に新聞社告を掲載するとともに、販売店での店頭告知を行い、対象製品について無償回収（返金又は同等品への交換）を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201400537）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

※本件事故品の型式：OL-1525については、2012年（平成24年）10月23日から無償点検・修理を実施していたものですが、既に無償点検・修理を受けた方も対象に無償回収の対応を実施しています。

③対象製品：製品名、機種・型式、JANコード、対象販売期間、回収対象台数

製品名	機種・型式	JANコード	対象販売期間	回収対象台数
POWER SONIC オイルレスエア コンプレッサ	OL-1525	4975846489233	2011年10月10日 ～ 2012年10月12日	4,812
	OLB-1025	4975846885257	2008年12月17日 ～ 2013年4月25日	25,136
LUDMAX オイルレスエア コンプレッサ	OLF-0925B	4975846890268 4975846890251		
AIRONE オイルレスミニ コンプレッサ	OM-1212	4975846525313	2009年11月20日 ～ 2013年4月5日	1,666
合 計				31,614

※対象製品のうちOLF-0925B及びOM-1212は、2013年（平成25年）4月26日より無償回収を実施

2013年（平成25年）5月7日からリコール（無償回収）を実施
回収率：16.9%（2014年10月31日時点） ※全機種の合計

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400537）発生以前の、2010年度以降同社が輸入した当該製品におけるリコール対象の内容による事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	—	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	0	—
2012年度	0	—			

<対象製品の外観>



（機種・型式：OL-1525）



（機種・型式：OLB-1025）



（機種・型式：OM-1212）



（機種・型式：OLF-0925B）

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償回収を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、2012年（平成24年）10月23日から同社が行った無償点検・修理を既に受けられた方についても下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社パオック

電話番号：0120-53-5501（携帯電話可）

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.paock.co.jp/news/130507.html>

<http://www.paock.co.jp/news/130426.html>

(3) 株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて
(管理番号A201400539)

①事象について

株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）9月2日にウェブサイトにて情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、テレビCM放映により使用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償改修（スイッチ部の交換）を実施しています。

また、2014年（平成26年）は、5月にテレビCM放映を行い、今後も更なる注意喚起及び無償改修の促進に向けて取組を強化することとしています。

③対象製品：機種・型式、製造番号、対象製造期間、対象台数

機種・型式	製造番号	対象製造期間	対象台数
IM-574	70301～90220	1997年～1999年	30,590
IM-574S	80110～90117	1998年～1999年	6,017
IM-575	80903～01015	1998年～2000年	48,224
IM-575S	90207～00325	1999年～2000年	2,820
合 計			87,651

2003年（平成15年）9月2日からリコール（無償改修）を実施
改修率：13.7%（2014年10月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400539）発生以前の、2010年度以降同社の当該製品におけるリコール対象の内容による事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	2	火災	2011年度	3	火災
2013年度	4	火災	2010年度	9	火災
2012年度	3	火災			

<対象製品の外観及び確認方法>

IM-574 / IM-574S



機種名 IM-574
または
IM-574S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製
7月-12月期

IM-575 / IM-575S



機種名 IM-575
または
IM-575S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製
7月-12月期

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

岩谷産業株式会社

電話番号：0120-00-9930

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当） 担当：木原、後藤、清重
電話：03-3507-9204（直通）
FAX：03-3507-9290

（株式会社トップランドが輸入し、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが販売した充電器（スマートフォン用）について、株式会社パオックが輸入した空気圧縮機について、株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、大塚 電話：03-3501-1707（直通）
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400535	平成26年11月18日	平成26年11月27日	石油ストーブ(密閉式)	FF-542TS	サンポット株式会社	CO中毒 軽症1名	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒により1名が軽症を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201400542	平成26年11月18日	平成26年11月28日	石油こんろ	HH-S219E	株式会社トヨミ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300615	平成25年10月10日	平成25年12月10日	充電器(スマートフォン用)	LA-2600K(株式会社セブンイレブン・ジャパンプランド)	株式会社トップランド(株式会社セブンイレブン・ジャパンプランド)(輸入事業者)	重傷 1名	飲食店で当該製品が破裂・焼損し、1名が火傷を負った。調査の結果、当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて焼損し、火傷を負ったものと推定される。	北海道	平成25年12月13日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの平成26年7月8日からリコールを実施(特記事項を参照)回収率:2.3%
A201400537	平成26年11月14日	平成26年11月27日	空気圧縮機	OL-1525	株式会社パオック(輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	秋田県	平成25年5月7日からリコールを実施(特記事項を参照)回収率:16.9%
A201400538	平成26年11月2日	平成26年11月27日	リチウム電池内蔵充電器	なし	華栄株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400539	平成26年11月20日	平成26年11月28日	電子レンジ	IM-575(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられる。	長野県	11月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成15年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:13.7%
A201400540	平成26年11月16日	平成26年11月28日	電気ストーブ	KDH-0810(小泉成器株式会社ブランド)	株式会社千石(小泉成器株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	11月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400534	平成26年11月17日	平成26年11月27日	延長コード	火災	当該製品に電気製品を接続して使用していたところ、当該製品と電気製品の電源プラグとの接続部を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201400536	平成26年11月1日	平成26年11月27日	電気ケトル	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201400541	平成26年7月24日	平成26年11月28日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	11月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が事故を認識したのは11月27日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A201400538）



電気ストーブ（管理番号：A201400540）

